

PHP自作webアプリケーション

「TOEICER」作成

同志社大学 2年 村瀬 太陽

目的や背景など

- **背景**

- TOEICの学習は、受験勉強などと異なり、個人で参考書を買って独学するパターンが多い。しかし、参考書をレベルに合わせて選ぶことはとても難しい。レベル別に、参考書を探すことができ、且つ使用者の細かいレビューを見ることができるアプリケーションがあれば自分に合った参考書を見つけ勉強できるのではないかと考えた。
- しかし、投稿者にメリットがあまりないので投稿に自分のメルカリなどのURLを貼り閲覧した学習者を買ってもらえるようにしたら良いのではないかと考えた。

- **目的**

- TOEICの学習者が効率よく参考書を選ぶことができる。
- 投稿者はより細かい内容を投稿することで、メルカリなどでの出品した参考書を学習者を買ってもらいやすくする。

システム説明（ログイン）

- ユーザ
- [ログインユーザと一般ユーザ]
- ログイン機能
- (メールアドレス、パスワード)
- 新規登録機能
- (メールアドレス、パスワード、ユーザ名)
- ログアウト機能
- パスワードリセット機能

システム説明（メイン）

- **投稿一覧閲覧機能**

（いいね数の多い順で並ぶ、レベルごとに投稿を表示）

- **投稿機能**

（参考書名、画像、レベル、対象パート、販売URL、販売価格、レビューを書いて投稿できる）

- **いいね機能**

（お気に入りの投稿にいいねができる、いいね数の表示）

- **いいね一覧閲覧機能**

（自分がいいねした投稿を一覧表）

このシステムの売り

- 実際の経験に基づいている情報
- 学習者と投稿者のwin-winな関係
- Twiter感覚で投稿することができる

アプリケーションの 不足機能

- 販売URLの設置により不当なURLを設定する危険性
- 簡易的なログイン機能のセキュリティー

今後のシステム展望

- レベル別だけでなく、パートごと、販売中であるか、のソート機能の追加
- 学習記録などをマイページに記録できるシステムの追加
- 投稿へのコメント機能の追加
- 投稿者が獲得したいいいね数を合計してマイページに表示する機能の追加

今回の開発を通じての感想

- PHPを約1ヶ月、laravelを約二週間、学習し、自分で設計を考え、自作webアプリケーションを作り終えたことへの達成感
- 完成し大まかな構造や仕組みの理解はしたものの、様々な情報を手探りで調べ作成したため、完璧な理解には至っていないと感じる
- 今回の開発を通して、さらに良いアプリケーション開発にこれから実務で取り組んでいきたいと感じる